# 【戦略マップ】

健康投資
健康投資効果
健康投資施策の取組状況に関する指標
従業員等の意識変容・行動変容に関する指標
健康関連の最終的な目標指標
健康経営で解決したい経営課題
様々な効果に関連する健康投資（＊）
人間ドック受診
健康診断後の要治療・要精密検査受診勧奨
メンタルヘルス対策
職員が長く働き続けられるための支援
人間ドック＆オプション受診費用補助および特別休暇付与
精密検査受診勧奨トリプルアプローチ
精密検査医療費補助
ストレスチェックの実施と事後支援
新入職員支援
産業医・保健師による個別保健指導
育児・介護・病気との両立支援
人間ドック受診率80%以上
人間ドック当日保健指導実施率100%
精密検査受診率80%以上
重症化予防対象者保健指導実施率100%
特定保健指導実施率80%以上
ストレスチェック実施率100%
職場環境改善実施率100%
超過勤務45時間超の個別保健指導実施率100%
セルフケア・ラインケア教育研修の実施
入職時の看護職による面接100%
メンタルヘルスによる長期欠勤・休職・退職者1%未満
両立（育児・介護・病気）支援研修の実施
重症化予防対象者の低減
特定保健指導対象者の低減
BMI18.5未満対象者の低減
睡眠が十分にとれている人の割合の向上
運動習慣のある人の割合の向上
喫煙率の低減
健康教育参加率の向上
ヘルスリテラシーの向上
ストレスマネジメントスキルの向上
長時間労働者の低減
年次有給休暇所得の向上
離職率の低下
生活習慣病予防
良い生活習慣者の割合の向上
高ストレス者の割合の減少
職場満足度の向上
職員の生活の質の向上
アブセンティーズムの低減
プレゼンティーズムの低減
ワークエンゲイジメントの向上
医療費の低下
地域社会の健康経営のパートナーとして自組織が「健康経営の見本」となる。